



森の息吹

No.171 9月号
2020. 8月31日発行
編集代表：五賀利雄
0133-26-3738

「協働の森」植栽地の下草刈り & 炭の窯出し

8月の活動報告

8月2日(日) ①協働の森 植栽地の下草刈りと不要侵入木の駆除作業

参加者 8名



先月に引き続き、傾斜地での不要侵入木や
笹刈りなどの下草刈り作業を実施しました。
休憩を入れながら1時間ほど行いましたが
やっかいな作業となりました
元気な方々は暑さに負けず淡々と作業を進め
ていてさすがでありました。



② 下草刈り作業終了後は岡田庭に移動し
窯出しを行いました。

炭焼き時には煙突まで燃えておりましたのですべて灰になっているのでは
ないかと危ぶみましたが 開けてびっくり立派な炭が「まあまあ」の出来でした。
今回は予想を上回る？出来具合と判断し70点の出来栄と評価しました。(笑)
今年、福祉祭りはなく販売は出来ず来年のBBQ時に使用することにしましょう。

まずは、めでたし めでたし です



全体的な反省点として

- ・炭材となる適当な太さのミズナラなどの調達方法の問題
- ・炭焼きの手法を誰もが学ぶ事

炭材、燃材の並べ方・トタンのかけ方・土のかぶせ方、量など

最後に、体調が思わしくない中で指揮をとった小松さんはじめ皆さんご苦労様でした

編集局より

この夏はお盆を過ぎても猛烈な暑さで30度を超える日が続きました。
夜間も気温は下がらず寝苦しい夜を過ごされた方も多いと思います。
そして逆に30日は最高気温が18度とあまりにも涼しすぎるのでした。
北海道で暮らし始めて11年が経過し温暖化は進んでいると感じています
ハウスメロンは甘くて美味しいのですが……。



リレーコラム

混沌の国ネパール

坂本 正俊

インド大陸北方に位置する山々に囲まれた小国ネパール

私は、一度は訪れたいと思っていましたが、その機会が2010年10月にあり3週間ほどトレッキング(山々を歩いて旅をする)での印象に残ったことを記します。

カトマンズ初日

小さなトリブワン国際空港から出ると、多くの客引きから声がかかり、無数のボロボロの車(タクシー)が駐車しており、その有り様に圧倒されまるでTVで見る終戦直後のようで、日本との違いに実感させられる。

カトマンズ情景

町並みは、石造りでまるで中世のような趣があるが、道は人と車であふれ信号もなく、ゴミは道路わきにあふれ、混沌とした情景であったが人間臭さを感じる街でもあった。

トレッキング

歩いて旅をするので、人々の営みや風景がまじかに見え、車では経験でないものです世界中からのトレッカーと一緒に歩いているので話したり一緒に食事をするのも楽しいものですが風呂に入れず、酒ものめず、洗濯が出来ないのが欠点です。

最後に

でも楽しい また行きたくなる国です



9月の活動案内

9月6日(日)

- 内容 ①「協働の森」植栽地でのモニタリングサイトと苗畑の生育状況調査
② 終了後に山田倉庫にて秋からの活動計画の確認

集合場所と時間 山田倉庫に8:45集合
土取り場跡地の入口広場に9:00

持ち物 飲み物、虫よけ 午前で終了

9月27日(日)

内容「山田山林」での林道整備作業ときのご観察会

集合場所と時間 山田倉庫に9:00集合
午前中の活動を予定

持ち物 刈払い機 スコップ、飲み物、虫よけ

木に触れて
林で遊び
森と育つ

